

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	放課後等デイサービスLEIF廿日市
------	-------------------

公表日 2026年2月10日

利用児童数 60 回収数 44

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	43			1		
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	37	1	1	5	職員の入替えが頻繁だと感じる。	お子様一人ひとりに対し、特定の職員に偏らない多角的な視点からの支援をお届けするため、法人内でのノウハウ共有や研修を目的とした職員配置を行っております。一方で、入れ替わりの頻度に対するご不安の声も真摯に受け止めております。今後は、「顔なじみの職員がいる安心感」を大切にしつつ、増員や定着率の向上を含めた、より安定した職員体制の構築に努めてまいります。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	40	2		2		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	43			1		
適切な支援の提供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	43		1			
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	42		1	1		
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	44					
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	42	1		1		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	42			2	運動を通して団体行動などを支援していただけています。	活動を通じた社会性の支援について評価いただき、大変励みになります。今後もお子様が集団活動の中で、楽しみながらルールや対人スキルを身につけられるよう、個々の特性や成長段階に合わせた丁寧な支援を継続してまいります。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	38	2		4	様々なイベントがあり、子どもも毎回楽しみにしています。	
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	14	7	6	17		地域社会との交流は、お子様の社会性を育む上で非常に重要であると認識しております。今後は、事業所内での検討にとどまらず、地域の関係機関等、外部の方々とも連携・相談を行い、より広い視野での交流機会や共同イベントを企画・実現できるよう取り組んでまいります。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	43		1			契約時の説明が一方的な伝達にならないよう、『質問のお時間を定期的に設ける』『利用者の負担金については具体例を提示する』など、より丁寧で納得感のあるプロセスを大切にいたします。体験時から契約に至るまで、保護者様が不安を解消した状態でご利用を開始できるよう、寄り添った対応をスタッフ一同徹底してまいります。

保護者への説明等	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	44					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	41			3		
	15 白傾から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	44					
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	43	1			いつも悩みを聞いてくださり、適切なアドバイスをいただいています。	
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	43	1				
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	35	4		5		昨年度の保護者会におきましては、ソーシャルスクールワーカーの先生による講演会を主軸に開催いたしましたため、保護者様同士がゆっくりと交流する時間を十分に確保できなかった点、課題として認識しております。2026年度の開催に向けては、頂いたご意見を反映し、お子様の様子をご覧いただく機会や、保護者様同士の懇談・情報交換を中心としたプログラムを企画・準備しております。
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	41	2		1		
	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	41	1		1		
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	35		1	8		現在は、イベント時の写真配布やInstagramでの発信を行っております。今後は、既存の発信に加え、実際の活動を直接ご覧いただく機会の提供や、送迎時・面談等でのコミュニケーションを一層充実させ、日々の支援の様子や活動プロセスをより具体的にお伝えできるよう改善を図ってまいります。
	22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	41			3		
非常時等の対応	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	32			12		毎年、避難訓練を実施しているが、利用曜日の関係から全利用児が参加できおらず、保護者様への周知も不十分であると認識しております。今後は、より多くのお子様が訓練を経験できるよう、3月と8月に「避難訓練週間」を設定し、参加機会を拡充いたします。併せて、災害発生時の保護者様への連絡手段・フローについても再構築し、周知徹底を図ってまいります。
	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	29	1		14		
	25 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	41			3		
	26 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	39	1	1	3		
満足度	27 こどもは安心感をもって通所していますか。	41			3		
	28 こどもは通所を楽しみにしていますか。	36			8		
	29 事業所の支援に満足していますか。	43			1		